

2024年度
(令和6年度)

事業報告



社会福祉法人

旭川

こころの電話

目 次

1.	卷頭言	1
2.	活動状況	2
3.	事業報告	10
4.	統計	11
5.	資金収支計算書	12
6.	事業活動計算書	13
7.	賃借対照表	14
8.	財産目録	15
9.	監査報告書	16
10.	事業計画	17
11.	収支予算書	18
12.	寄付者名簿	19
13.	組織図	24
14.	役員名簿	

I. 巻頭言

いのちの電話事務局の移転 旭川いのちの電話 相澤 裕二

一昨年の2023年初秋の9月、それまで市の厚意により使用させていただいた5条庁舎を2025年度末までに移転するように突然知らせが入りました。本来は2029年度末の予定であったと聞いておりましたが2年早まったのことでした。それから紆余曲折（艱難辛苦？）あって2025年3月15日旧事務局から引っ越し、3月18日再び相談電話を無事再開することができました。旭川いのちの電話としては三上運営委員長、松島事務局長を筆頭に匿名の名前を記せない相談員の志によって何とか期限内の転居が可能になりました。電話による対話に神経をすり減らす相談員にとって普段使用する電話ブースの環境は心が落ち着く安全な場所である必要性があります。限られた時間と予算の中で必ずしも充分とは言えない新しい環境への適応を強られる多くの無言の相談員の努力と忍耐に理事長として身内ながら静かに深く感謝しつつ感動しているところです。

さて事務局移転に際しましては今津寛介旭川市長を始めとした旭川市役所の関係者の皆様、高橋英俊旭川市議会議員、直江寿一郎旭川精神医学研究会会長と各会員の精神科医の皆様（以上敬称略）には言葉では表しきれない御高配後支援を賜りました、深謝申し上げます。今後のいのちの電話の活動によって御恩をお返しする決意をお伝えするとともに、いのちの電話は収益事業ない福祉法人でありますので大変厚かましく思いますが、今後の引き続き御支援をお願い申し上げます。

この一年は当事務局の移転だけでなく、トランプ大統領の再選による関税操作外交、ロシアのウクライナ侵攻、拡大するイスラエルのガザ攻撃、終焉しない新型コロナ感染症、物価高騰と米の価格の高止まりなど挙げれば切りがないほど問題が山積し、不安材料は加速度的に増大しているように感じられます。

4月に連載を終了した新聞小説「最後の色」（和田竜）が読み切れず中央図書館に通って読んでいますが、まだ読み終わりません。そうやって少し前の新聞を開いていると当時のその時の新聞の読み方と、後になって読むのとは随分違うのに気付きました。私の場合は読み落としていることがとても多く、読み返して新鮮な驚きを改めて得ています。暗い世相の中で、忘れかけていた原水協のノーベル平和賞の記事は再び深い感動を与えてくれました。新聞さん有難う。

Ⅱ．活動状況

1. 運営委員会

- (1) いのちの電話の目的に沿った相談業務を維持・推進するため、各活動部会・相談員などから提起される課題について討議し、組織の円滑な運営を図ることに務めた。
- (2) 運営委員会は、毎月第1火曜日に開催した。

2. 総務部

[1] 財務・事業担当部会

京都カルテットのチャリティーコンサートを12月に実施した。会場は、真宗大谷派旭川別院で行う。(来年度のコンサート実行委員会を開き、出場者と日程、会場を決定した。)

新聞一面広告の協賛金は昨年並みとなった。新聞以外に有効な広告手段があるか、意見を求めていく。

A i dショップでは、カレンダーの売上が減少したが寄付金に充てる事が出来た。ショーケース内の物品とハンガーに掛けてある衣類については、出品者が少なく買い手もほとんどいなかったのもので、事務局引越しの際に展示を止めて様子を見ることにした。

旭川いのちの電話後援会の活動を活発化するため、役員の人選などの検討を継続していく。

[2] 広報担当部会

外部広報紙の作成と、内部広報紙A i d - N e w s の作成を主な活動とした。

- ①外部広報紙を年2回発行しました。6月145号、12月146号

～広報紙を発行することで、旭川いのちの電話の活動を後援会員の方々や一般市民の方々へ伝える機会となりました。

- ②内部広報紙A i d - N e w s を毎月発行しました。492号～503号

～内部広報紙を発行することで、相談員と専門職に必要な情報を伝えました。

また、文章を通して様々な考えを知ることや交流の機会になりました。

3. 相談部

[1] 相談担当部会

①実働相談員数 90名

- ・2024年 辞退者 12名
- ・2024年 休務者 5名
- ・2024年 新相談員 7名

②1年間の活動内容

- ・4月 年間業務計画の確認
- ・5月 資料整理
- ・11月 更新面接計画・休務者の名簿作成・SV未実施者の名簿作成
- ・12月 専門職への依頼文書送付、スーパービジョンチェック表作成
各レターケースに更新面接書類を配布
- ・1月 更新面接についてA i dニュースに掲載
休務者7名に休務届送付
- ・2月 業務報告書作成・来年度活動日程について
- ・3月 更新面接集計

③毎月行っている業務：SVチェック、辞退者・休務者の確認

[2] 養成担当部会

1. 第45期電話相談員養成

(1) 第45期公開講座

6月8日 6月15日 6月22日 6月29日 計4回

一般参加者85名 相談員55名

(2) 面接 7月19日 7月20日 7月23日

(3) 第45期電話相談員養成講座第二課程

8月1日 13名で開講

(4) 面接 2025年2月24日

(5) 第二課程終講式 2025年3月13日（月）

受講生7名に修了証書

受講生6名、専門職4名、支援相談員7名、事務局6名、
養成担当部会員6名 計24名が出席

会 場 ときわ市民ホール 4F多目的ホール

(6) センター訪問 3月28日 3月29日 計5名終了

1名は4月3日予定

2. 養成講座等実施に伴う業務

- (1) 養成講座各回の会場作り、受付、受講生のサポートその他
- (2) 講座に関わる文書、講師、支援相談員依頼等
- (3) 公開講座、養成講座各回の役割分担
- (4) 講座修了後の振り返り
- (5) 次年度 46 期電話相談員養成に関わる募集及び講座内容の検討等

3. その他

(1) 部会会議

5 月 13 日 7 月 8 日 10 月 3 日 1 月 29 日 計 4 回

- ①公開講座の役割分担、募集方法等
- ②振り返り、講座の役割分担
- ③講座振り返り、終講式役割分担等
- ④第 46 期に向けての講座、講師等の検討
- ⑤チラシ配布お願い等

〔3〕 研修担当部会

(1) 相談員の資質向上と相談業務の充実を図るために、次の研修を実施した。

【継続グループ研修】(必修) 年間 10 回〔10 グループ〕

- ・ 専門職担当 4 グループ
 - ・ 支援相談員（2 人体制）担当 3 グループ
- （※全相談員各グループに所属する）

【全体研修】(必修) 2 回

第 1 回全体研修

日 時 2024 年 7 月 6 日（土）13：30～16：30

場 所 旭川市民文化会館 2 階第 2 会議室

テーマ 「相談員の倫理」

～『相談員の手引き』をもとに気になっていること再確認する～

参加者 53 名

第 2 回全体研修

日 時 2024 年 11 月 24 日（日）9：30～12：00

場 所 旭川市障害者センター「おびった」2 階 会議室 A

テーマ 「生きる意味～わかっちゃいるけど…」

講 師 兩瀬 渉 専門職（好蔵寺住職）

参加者 59 名

【宿泊研修】(必修)

日 時 2024 年 10 月 12 日（土）14：00～20：00

10 月 13 日（日）9：00～12：00

場 所 ときわ市民ホール、勤労者福祉会館

テーマ 「ムズカシイ電話をどう受ける」

講 師 有田モト子 氏（横浜いのちの電話スーパーバイザー）

参加者 53 名

【企画研修】 3 回

第 1 回企画研修（市民公開講座）

日 時 2024 年 6 月 2 日（日）13：30～16：30

場 所 旭川大雪クリスタルホール 大会議室

テーマ 「動物から学ぶいのちの大切さ」

講 師 坂東 元 氏

参加者 59 名

第2回企画研修

日 時 2024年9月14日(土) 13:30～16:00

場 所 ときわ市民ホール 101 号室

テーマ 「危機介入」自殺予防電話・フリーダイヤル
～相談員の品格と資質～

講 師 大西 蓮 氏

(認定NPO法人自立サポートセンターもやい理事長)

参加者 44 名

第3回企画研修

日 時 2025年2月8日(土) 14:00～16:00

場 所 ときわ市民ホール 2階サークル室

テーマ 「ナラティブ音楽療法～『対話・笑い・歌』～」

講 師 大湊 幸秀 氏

参加者 42 名

【支援相談員・専門職宿泊研修】

日 時 2024年8月24日(土) 13:00～

25日(日)～16:00

場 所 24日 旭川市勤労者福祉会館 参加者 42名

25日 ときわ市民ホール 参加者 12名

テーマ 「聴ける相談員を目指して」～「聴くととは」～

講 師 横田 雅史 氏(旭川いのちの電話設立準備委員・訓練員)

(2) 【外部研修】

◎日本電話相談学会第37回大会 オンライン研修

期 日 2024年11月23日(土)～24(日)

テーマ ひん回通話者を考える

参加者 1 名

◎日本いのちの電話連盟 研修担当者の研修会(オンライン)

期 日 2024年12月1日(日)

テーマ 「各センターの現況、苦情電話について」

参加者 3 名

◎日本いのちの電話連盟

全国電話相談員オンライン交流会 2024

日 時 2025年2月14日(金)

参加者 1 名

◎日本いのちの電話連盟

全国電話相談員オンライン会議

期 日 2025 年 3 月 8 日 (土)

テーマ 「本音で語ろう」

参加者 1 名

(3) 【部会】

定例 第 1 金曜日 14:00 ~ 16:00 12 回

臨時部会 (継続研修グループ作成の打合せ・宿泊研修準備等)

3 回 合計 15 回

[4] 研究担当部会

①図書室の整理

・ 寄贈の書籍の分類・整理

②書籍整理の結果、古書などの書籍を処分 (相談員が希望すれば差し上げた)

③センター移転のための準備に伴う書籍の分類と移動

④その他

・ 「社会資源台帳」・ 「相談員の手引き」 の内容精査

⑤定例部会

・ 第 3 木曜日 (隔月) の 10:00 ~ 12:00 8 回 (臨時部会含む)

4. 事務局

- (1) 会計、統計など事務全般を担い、運営・相談業務の円滑化に努めた。
- (2) 各活動部会の作業と連携を図り、諸活動の円滑化に努めた。
- (3) 日常的に相談員のケアに努めた。
- (4) 公開講座を厚生労働省自殺防止補助事業の一環として企画・計画し実施した。

(5) 事務局の体制

①事務局長 1 名 事務局員 6 名

②時間帯 月～水曜日 8：30～17：00

木・金曜日 8：30～19：00

土・日曜日 8：30～13：30（祭日なども同様）

(6) 毎月第4火曜日に事務局会議開催

※このたび旭川いのちの電話事務局拠点を3月15日より旭川水道局内に移転しました。

移転先住所 〒070-8541

旭川市上常盤町1丁目1870-57 旭川水道局内

TEL (0166) 25-2143 FAX (0166) 24-8927

E-mail aid@bz01.plala.or.jp

5. 専門職

- (1) 相談業務のスーパービジョンを支援相談員と共に担当する。
- (2) 相談員の養成講座及び継続研修、支援相談員養成研修に講師・助言者として関わる。
- (3) 支援相談員会と協力し「旭川いのちの電話」の活動の発展、相談員の資質の向上について務める。
- (4) 「旭川いのちの電話」の各種活動部会に参加する。
- (5) 外部からの「旭川いのちの電話」への講師派遣依頼に応じる。

＊この数年間の専門職の減少により、相談員へ援助・協力の機能が十分に果たせない状況になっている。そのため教育・宗教・社会・福祉・精神保健などの分野・領域に関わっている専門家の人材発掘に、引き続き努力している。

- (6) 毎月第2水曜日に専門職会議をしている。

6. 支援相談員会

(1) 支援相談員会開催 毎月第1木曜日 18:30～

- ・支援相談員のあり方に関する共通認識「確認及び情報交換」

・5月2日研修

講師 旭川いのちの電話専門職 井手 正吾 氏

研修内容 「スーパービジョンとロールプレイについて」

・8月1日研修

講師 旭川いのちの電話専門職 齋藤 智 氏

研修内容 「バイジーとしての心構え」

・11月7日研修

講師 旭川いのちの電話専門職 齊藤 開 氏

研修内容 「SVとしての心構え」

(2) 支援相談員・専門職二日間研修

- ・2024年8月24日（土）～8月25日（日）

会場 勤労者福祉会館大会議室（一日目）

ときわ市民ホール（二日目）

講師 横田 雅史 氏（旭川いのちの電話設立準備委員・訓練委員）

一日目 テーマ 「聴ける相談員をめざして」

～聴くとは 何を？どこを？～

二日目 テーマ 「支援相談員としてブラッシュアップを図るために」

(3) 養成講座ではロールプレイの時に、専門職と共に関わる。

第3課程実習でも、スーパービジョンと養成研修に関わる。

(4) 継続研修 3グループ担当

社会福祉法人 旭川いのちの電話

2024 年度 事業報告

2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日

月	日	事 業
	毎月 10 日 毎月第 1 火	フリーダイヤル「自殺予防いのちの電話」 9:00～21:00 厚生労働省補助事業 運営委員会：各担当部会（広報・相談・研修・研究・専門職・支援相談員・相談員会・事務局）月 1 回定例会議
4	1 13 20	第 45 期相談員養成公開講座募集開始 相談員会懇親会 ときわ市民ホール 北海道ブロック会議：会場（旭川いのちの電話事務局）
6	2 3 8・15・22・29 12 20 20 22 29 30	市民公開講座：「動物から学ぶいのちの大切さ」 講 師：旭山動物園 統括園長 坂東 元氏 参加者（204 名） 第 98 回理事会 第 45 期相談員養成公開講座 参加者（1 回目 32 名・2 回目 19 名・3 回目 21 名・4 回目 13 名） 能登半島震災支援オンライン研修 参加者（16 名） 能登半島震災支援電話相談開始 第 79 回評議員会 相談員会総会・茶話会 ときわ市民ホール 日本のいのちの電話連盟事務局長会議出席 旭川ロータリークラブ主催チャリティーゴルフ大会 寄付金（15 万円）贈呈式 理事長出席
7	1 3 19・20 22 23 29	第 1 回全体研修：「相談員の倫理」手引きを基に気になること再確認 市民文化会館会議室 参加者（53 名） 外部広報紙 145 号 1,000 部発行 第 45 期相談員養成講座面接 日本のいのちの電話連盟広報担当部会オンライン研修 参加者（3 名） 庁舎実行委員会第 1 回開催 第 45 期相談員養成講座開講式 参加者（13 名）
8	24・25	支援相談員・専門職 二日間研修 参加者（1 日目 42 名 2 日目 13 名） 「聴ける相談員を目指して」～聴くととは～「何を？」「どこを？」 講 師：横田雅史先生（院内学級担当者の会）
9	7・8 14 14	第 45 期相談員養成講座二日間研修：感受性訓練 講 師：専門職 井手正吾先生 企画研修 2 回目：「危機介入」自殺予防電話 フリーダイヤルについて 講 師：大西連先生 参加者（44 名） （認定 NPO 法人自立サポートセンターもやい理事長） トライアルフリーダイヤル（一日のみ）
10	10 12・13 19 26	連盟事務局会議（オンライン） 相談員二日間研修：「ムズカシイ電話相談をどう受けるか」 講 師：有田モト子先生 参加者（61 名） 能登半島震災支援電話相談実施（相談員 1 名対応） 旭川市自殺予防ネットワーク会議
11	16 24 24 25	北海道ブロック会議（理事長・運営委員長・事務局長参加） 連盟オンライン研修「自殺予防」：相談員 1 名参加 全体研修：「生きる意味～わかつちやいるど」 参加者（50 名） 講 師：好藏寺住職 兩瀬 渉氏 第 99 回理事会
12	1 8 17 21	連盟研修担当研修（オンライン） 理事長・研修部 2 名参加 チャリティーコンサート（旭川別院） 参加者（130 名） 「花と名曲」いのちの奏でるコンサート 第 80 回評議員会 外部広報紙 146 号 1,000 部発行
1	24	上川中部自殺対策連絡会議出席
2	3 8 14	旭川市自殺対策ネットワーク会議出席 企画研修：「音楽療法とは」大湊幸秀講師 参加者（42 名） 全国相談員交流（1 回目）オンライン 参加者（1 名） 2 月～3 月 2025 年度更新面接（契約書提出）
3	8 10 11～13 15 25	全国相談員交流会（3 回目）オンライン研修 参加者（1 名） 第 45 期相談員養成講座終講式（6 名） トライアルフリーダイヤル（自殺予防週間事業）A 帯のみ実施 庁舎引っ越し 北海道自殺対策連絡協議会（札幌）

(2024 年 4 月 1 日～ 2025 年 3 月 31 日)

《危險度》

《自殺傾向 8.5%》

一日平均相談件数
28.6 件

資金収支計算書

(自) 2024 年 4 月 1 日 (至) 2025 年 3 月 31 日

法人名：社会福祉法人 旭川いのちの電話

(単位： 円)

勘 定 科 目		予 算	決 算	差 異	備 考
事業活動による収支	収 入	經常経費寄附金収入	6,068,000	4,422,230	1,645,770
		補助金収入	1,942,000	1,942,000	0
		受取利息配当金収入	90,000	66,905	23,095
		その他の収入	1,900,000	1,942,639	△ 42,639
		事業活動収入計	10,000,000	8,373,774	1,626,226
	支 出	人件費支出	4,488,000	4,908,891	△ 420,891
		事業費支出	424,000	561,014	△ 137,014
		事務費支出	5,088,000	3,557,100	1,530,900
		事業活動支出計	10,000,000	9,027,005	972,995
	事業活動資金収支差額		0	△ 653,231	653,231
施設整備等による収支	収 入				
		施設整備等収入計	0	0	0
	支 出	固定資産取得支出	0	5,151,850	△ 5,151,850
		施設整備等支出計	0	5,151,850	△ 5,151,850
	施設整備等資金収支差額		0	△ 5,151,850	5,151,850
その他の活動による収支	収 入	積立資産取崩収入	0	6,000,000	△ 6,000,000
		その他の活動収入計	0	6,000,000	△ 6,000,000
	支 出				
		その他の活動支出計	0	0	0
	その他の活動資金収支差額		0	6,000,000	△ 6,000,000
	予備費支出		0 0	—	0
当期資金収支差額合計		0	194,919	△ 194,919	

前期末支払資金残高	3,832,789	3,832,789	0
当期末支払資金残高	3,832,789	4,027,708	△ 194,919

事業活動計算書

(自) 2024 年 4 月 1 日 (至) 2025 年 3 月 31 日

法人名：社会福祉法人 旭川いのちの電話

(単位： 円)

勘 定 科 目			当年度決算	前年度決算	増 減
サービス活動増減の部	収 益	経常経費寄附金収益	4,422,230	4,750,634	△ 328,404
		補助金収益	1,942,000	1,942,000	0
		その他の収益	1,942,639	1,497,250	445,389
		サービス活動収益計	8,306,869	8,189,884	116,985
	費 用	人件費	4,908,891	4,978,413	△ 69,522
		事業費	561,014	620,966	△ 59,952
		事務費	3,557,100	4,137,630	△ 580,530
		補助金返還費	0	238,599	△ 238,599
		減価償却費	305,193	383,901	△ 78,708
		サービス活動費用計	9,332,198	10,359,509	△ 1,027,311
サービス活動増減差額		△ 1,025,329	△ 2,169,625	1,144,296	
サービス活動外増減の部	収 益	受取利息配当金収益	66,905	60,269	6,636
		サービス活動外収益計	66,905	60,269	6,636
	費 用	支払利息	4,500	0	4,500
		サービス活動外費用計	4,500	0	4,500
		サービス活動外増減差額	62,405	60,269	2,136
		経常増減差額		△ 962,924	△ 2,109,356
特別増減の部	収 益	特別収益計	0	0	0
		固定資産売却損・処分損	346,437	0	346,437
	費 用	特別費用計	346,437	0	346,437
		特別増減差額	△ 346,437	0	△ 346,437
		当期活動増減差額		△ 1,309,361	△ 2,109,356
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額	4,914,811	7,024,167	△ 2,109,356	
	当期末繰越活動増減差額	3,605,450	4,914,811	△ 1,309,361	
	基本金取崩額	0	0	0	
	その他の積立金取崩額	6,000,000	0	6,000,000	
	その他の積立金積立額	0	0	0	
	次期繰越活動増減差額	9,605,450	4,914,811	4,690,639	

貸 借 対 照 表

2025 年 3 月 31 日現在

法人名：社会福祉法人 旭川いのちの電話

(単位： 円)

資 産 の 部			
	当月残高	前年度末	増 減
流動資産	4, 412, 708	3, 834, 189	578, 519
現金預金	4, 411, 483	3, 834, 189	577, 294
立替金	1, 225	0	1, 225
固定資産	26, 843, 482	28, 347, 762	△ 1, 504, 280
基本財産	15, 266, 240	15, 270, 740	△ 4, 500
投資有価証券	15, 000, 500	15, 005, 000	△ 4, 500
電話加入権	265, 740	265, 740	0
その他の固定資産	11, 577, 242	13, 077, 022	△ 1, 499, 780
器具及び備品	5, 577, 242	1, 077, 022	4, 500, 220
備品等購入積立資産	6, 000, 000	12, 000, 000	△ 6, 000, 000
資産の部合計	31, 256, 190	32, 181, 951	△ 925, 761

負 債 の 部			
	当月残高	前年度末	増 減
流動負債	385, 000	1, 400	383, 600
事業未払金	385, 000	0	385, 000
預り金	0	1, 400	△ 1, 400
固定負債	0	0	0
負債の部合計	385, 000	1, 400	383, 600

純 資 産 の 部			
基本金	15, 265, 740	15, 265, 740	0
備品等購入積立金	6, 000, 000	12, 000, 000	△ 6, 000, 000
設備等購入積立金	0	0	0
次期繰越活動増減差額	9, 605, 450	4, 914, 811	4, 690, 639
(うち当期活動増減差額)	△ 1, 309, 361	△ 2, 109, 356	799, 995
純資産の部合計	30, 871, 190	32, 180, 551	△ 1, 309, 361
負債及び純資産の部合計	31, 256, 190	32, 181, 951	△ 925, 761

財 産 目 録

2025 年 3 月 31 日現在

法人名：社会福祉法人 旭川いのちの電話

(単位： 円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
Ⅰ 資産の部						
1 流動資産						
現金預金						
現金	現金手許有高		事業活動に使用			85,108
普通預金	北洋銀行旭川中央支店		事業活動に使用			2,025,193
	旭川信用金庫		事業活動に使用			1,116,794
	ゆうちょ銀行		事業活動に使用			17,345
	小樽貯金事務センター		事業活動に使用			601,344
	旭川信金		事業活動に使用			565,699
			小計			4,326,375
			小計			4,411,483
立替金	源泉所得税過払分					1,225
	流動資産合計					4,412,708
2 固定資産						
(1) 基本財産						
投資有価証券	旭川信用金庫(公共債)		基本金			15,000,500
電話加入権			電話加入権			265,740
	基本財産合計					15,266,240
(2) その他の固定資産						
器具及び備品	相談室バレーション工事一式		事業活動に使用	4,766,850	26,614	4,740,236
	電話・インターネット移設工事		事業活動に使用	385,000	5,357	379,643
	デジタルボイスレコーダー		事業活動に使用	1,522,500	1,522,499	1
	シュレッター B-231CLT		事業活動に使用	198,450	198,449	1
	東芝ノートパソコンT552.58HIB		事業活動に使用	127,600	127,599	1
	デスクトップPC HP6006pD SFF i58500		事業活動に使用	165,024	165,023	1
	ノート PC HP 250 G7		事業活動に使用	134,352	134,351	1
	デスクトップPC NEC MATE-J		事業活動に使用	200,800	200,799	1
	ノート PC NEC VERSAPRO-J		事業活動に使用	146,300	146,299	1
	プロジェクター一式 RICOH WX335LN		事業活動に使用	152,900	122,320	30,580
	電話機一式		事業活動に使用	933,350	506,574	426,776
			小計			5,577,242
備品等購入積立資産	旭川信用金庫(定期預金)		備品等の購入積立			3,000,000
	旭川信用金庫(定期預金)		備品等の購入積立			3,000,000
			小計			6,000,000
設備等購入積立資産						
	その他の固定資産合計					11,577,242
	固定資産合計					26,843,482
	資産合計					31,256,190
Ⅱ 負債の部						
1 流動負債						
事業未払金						385,000
	流動負債合計					385,000
2 固定負債						
	固定負債合計					0
	負債合計					385,000
	差引純資産					30,871,190

監 査 報 告 書

社会福祉法人旭川いのちの電話

理事長 相澤裕二 殿

2025年 5 月 22日

社会福祉法人旭川いのちの電話

監事

波岸祐光 

監事

中島幹雄 

私たちは、2024年 4月1日から2025年3月31日までの第28期会計年度における会計及び業務の監査を行い、次のとおり報告する。

1. 監査方法の概要

- (1) 会計監査について、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて計算書類の正確性を検討した。
- (2) 業務監査について、理事会及びその他の会議に出席し、理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて業務執行の妥当性を検討した。

2. 監査意見

- (1) 資金収支計算書、事業活動計算書、貸借対照表及び財産目録は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支及び財産の状況を正しく示しているものと認める。
- (2) 事業報告書の内容は真実であると認める。
- (3) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は無いものと認める。

以上

2025 年度 事 業 計 画

2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日

月	日	事 業
毎月	1 日 10日 月 1 回 月 1 回	A i d ニュース発行 フリーダイヤル「自殺予防いのちの電話」実施 (9 : 00～21 : 00 厚生労働省補助事業) 運営委員会 相談員動向確認 (相談担当部会)
4	1	第46期相談員養成公開講座応募受付開始 第45期相談員第三課程実習開始 北海道いのちの電話ブロック会議
5		第 1 回企画研修 市民公開講座
6		第46期相談員養成公開講座 外部広報紙147号発行 相談員会定期総会 第 1 回全体研修 第100回理事会
7		第46期相談員養成公開講座 相談員新継続研修スタート 第81回評議員会
9		第46期相談員養成講座宿泊研修 第45期相談員第三課程修了面接 相談員宿泊研修 チャリティーコンサート
10		第45期相談員認定式
11		第101回理事会 第82回評議員会 北海道いのちの電話ブロック会議 第 2 回企画研修 専門職・支援相談員宿泊研修
12		外部広報紙148号発行 第 2 回全体研修
2		専門職・支援相談員合同会議 第 3 回企画研修 相談員更新面接 (2 ～ 3 月)
3		旭川いのちの電話 P R 北海道新聞一面広告掲載 第46期相談員養成講座第二課程終講式 第46期相談員養成講座第三課程応募者面接☆相談員更新面接

収 支 予 算 書

(自) 2025 年 4 月 1 日 (至) 2026 年 3 月 31 日

法人名：社会福祉法人 旭川いのちの電話

(単位： 円)

勘 定 科 目	2024年度予算(A)	2025年度予算(B)	増減(B－A)
収入の部			
寄付金	5,348,000	5,269,000	△ 79,000
補助金	1,000,000	1,000,000	0
・道	800,000	800,000	0
・市	142,000	142,000	0
・町村会	720,000	720,000	0
配分金	600,000	350,000	△ 250,000
訓練事業	1,000,000	1,000,000	0
広報事業	90,000	90,000	0
受取利息配当金	0	1,800,000	1,800,000
家賃	0	200,000	200,000
光熱費	300,000	300,000	0
雑収入	10,000,000	11,671,000	1,671,000
収入合計			

法人本部			
支出の部			
法人本部費(8)	45,000	35,000	△ 10,000
通信運搬費	7,000	5,000	△ 2,000
印刷製本費	3,000	5,000	2,000
旅費交通費	10,000	15,000	5,000
会議費	15,000	5,000	△ 10,000
雑費	10,000	5,000	△ 5,000

旭川いのちの電話			
支出の部			
センター管理費	4,053,000	5,727,000	1,674,000
運営費	0	2,200,000	2,200,000
運営費(家賃)	0	1,800,000	1,800,000
運営費(光熱費)	0	400,000	400,000
人件費(3)	2,818,000	2,340,000	△ 478,000
職員給与	1,840,000	0	△ 1,840,000
職員諸手当	0	0	0
非常勤給与	658,000	2,280,000	1,622,000
非常勤手当	0	0	0
法定福利費	320,000	60,000	△ 260,000
事務費(3)	1,235,000	1,187,000	△ 48,000
通信運搬費	150,000	150,000	0
印刷製本費	120,000	120,000	0
旅費交通費	30,000	30,000	0
会議費	15,000	15,000	0
事務消耗品費	60,000	60,000	0
賃借料	400,000	400,000	0
消耗器具備品費	10,000	10,000	0
保守・修繕費	30,000	30,000	0
福利厚生費	180,000	132,000	△ 48,000
連盟負担金	160,000	150,000	△ 10,000
雑費	80,000	90,000	10,000
相談事業費	5,902,000	5,909,000	7,000
相談事業費(4)	346,000	372,000	26,000
通信運搬費	20,000	20,000	0
印刷製本費	15,000	40,000	25,000
旅費交通費	290,000	300,000	10,000
消耗器具備品費	10,000	5,000	△ 5,000
保守・修繕費	10,000	5,000	△ 5,000
雑費	1,000	2,000	1,000
訓練養成費(5)	4,095,000	4,120,000	25,000
通信運搬費	16,000	20,000	4,000
印刷製本費	30,000	15,000	△ 15,000
旅費交通費	500,000	600,000	100,000
人件費	1,320,000	1,320,000	0
事務消耗品費	25,000	10,000	△ 15,000
保険料	45,000	45,000	0
広報費	180,000	190,000	10,000
研修・研究費	1,900,000	1,800,000	△ 100,000
雑費	80,000	120,000	40,000
調査研究費(6)	204,000	215,000	11,000
通信運搬費	30,000	5,000	△ 25,000
研修・研究費	20,000	5,000	△ 15,000
人件費	200,000	200,000	0
雑費	5,000	5,000	0
広報費(7)	1,257,000	1,202,000	△ 55,000
通信運搬費	200,000	150,000	△ 50,000
印刷製本費	250,000	250,000	0
広報費	605,000	600,000	△ 5,000
人件費	200,000	200,000	0
雑費	2,000	2,000	0
合 計	9,955,000	11,636,000	1,681,000
支出合計	10,000,000	11,671,000	1,671,000

2024 年度 ご支援頂いた皆様

旭川いのちの電話を支えてくださった皆様に心から感謝申し上げます。

後援会維持会費、年末年始募金などの寄付をくださった方の名前を掲載させていただきます。

修正、記入漏れなどありましたら、ご一報下さい。

理 事 長 相澤 裕二

後援会長 荒井 保明

【団体の部】

士別市
名寄市
富良野市
神居東地区青少年育成部
旭川精神医学研究会
北海道精神科病院協会
(医)志恩会 相川記念病院
(医)池田内科医院
(医)仁友会 北彩都病院
(医)くまいクリニック
(医)圭泉会 旭川圭泉会病院
(医)六樹会 聖台病院
なかよし小児歯科
(医)はしづめクリニック
(医)はらだ病院
(医)順真会 メイプル病院
山下内科循環器科クリニック
六条医院 (太田充子)
妙法寺 (釋 英義)
専証寺
旭川聖マルコ教会
旭川聖マルコ教会婦人会
旭川バプテスト教会エステル女性会

順不同・敬称を省略させていただきます。

カトリック旭川六条教会有志
カトリック士別教会
日本キリスト教会旭川教会
日本基督教団旭川豊岡教会
日本メノナイト富良野のぞみキリスト教会
立正佼成会旭川教会
(株)あいわプリント
旭川ケーブルテレビ(株)
旭川信用金庫
旭川薬剤師会
荒井建設株式会社
旭川岳風会
(株)カンディハウス
焼鳥専門ぎんねこ
新谷建設株式会社
生命保険協会旭川協会
(株)大正製材
税理士法人 中央総合会計
テニスパークジョイ
(株)橋本川島コーポレーション
廣田善康法律事務所
(株)富士建設コンサル
美浪左官工業株式会社

株湯浅
 株ロバ菓子司
 有若栗燃料
 A i d ショップ
 旭川東ロータリークラブ
 社会医療法人元生会 森山病院

カトリック羽幌教会(ミカエル祭実行委員会)
 S D A 旭川キリスト教会
 日本キリスト教団 旭川6条教会婦人部
 真宗大谷派 旭川別院
 法恩寺

【個人の部】

あ	相澤裕二	小林昌枝	高村春雄	は	橋本和義
	相田俊次	駒井悦子	滝野弘子		波能隆
	浅川和幸	さ 斉藤貴子	田中春陽		原岡陽一
	有田モト子	笹井暉朗・知子	谷島美紀		堀江健二
	井内敏樹	笹川洋史	塚本光子	ま	前田義雄
	石丸雅喜	佐々木由美子	遠山富美子		増田忍
	石持千秋	佐藤聡幸	飛澤一榮		松島佳江
	今井純子	佐藤秀治	富永トシ子		三上正明
	打本厚史	白浜和歌子	な 直井慶子		南出美樹子
	大西邦弘	菅沼原美津子	中居朗		三輪満喜子
か	片山孝新	菅原昌二	永江竜心	や	八重樫和裕
	川村孝志	杉山昌雄	中里幸生		八重樫好夫
	久保あつ子	鈴木万里子	中山喜美子		山下芳正・友子
	熊林勇恵	関馬隆喜子	中山雅文		山田佐知子
	煙山一富子	た 高木幸紀子	中成瀬裕巖		山田孝夫
	幸坂幡三	た 高木幸紀子	沼田多美子		山中いつ子
	木林千洋	高野信子	野		山中佐喜男

湯	浅	義	弘	両	瀬	涉
吉	野	淳	一	匿	名	21 件
吉	村	隆	裕			

2024 年度 新聞広告協賛された皆様 (2025.2.27 掲載)

【団体の部】

旭川市
旭川精神衛生協会
旭川市医師会
(編)北海道療育園
旭川精神医学研究会
(医)志恩会 相川記念病院
(医)圭泉会 旭川圭泉会病院
(医)真佑会 旭川消化器肛門クリニック
旭川神経内科クリニック
池田内科医院
(医)唐沢病院
(医)くまいクリニック
(医)六樹会 聖台病院
(医)直江クリニック
なかよし小児歯科
(医)はしづめクリニック
山下内科循環器科クリニック
六条医院
(医)丘のうえこどもクリニック
札幌臨床検査センター(株)道北支店
(編)旭川泉会
旭川薬剤師会
永樂寺
順正寺
正光寺
誓願寺
天寧寺
本勝寺
報恩寺
妙法寺
萬台寺
本誓寺

順不同・敬称を省略させていただきます。

専証寺
誓光寺
回向院
学校法人 旭川カトリック学園
カトリック神居教会
日本基督教団 旭川豊岡教会
カトリック旭川五条教会
カトリック旭川六条教会
日本ナザレン教団 よろこびの教会
川口洋平税理士事務所
富川法律事務所
廣田善康法律事務所
八重樫法律事務所
(税)中央総合会計
旭川信用金庫
(株)あいわプリント
旭川ケーブルテレビ(株)
(株)北海道経済
旭川小型運輸(株)
旭川食糧(株)
(一社)北海道クミアイ自動車学園
男山(株)
(有)こだま工房
和風旅館 扇松園
おかだ紅雪庭
テニスパークジョイ
道北バス(株)
イーグルショップ旭川店
(株)中里めがね
studio BRIGHT
(有)独酌三四郎
焼鳥専門ぎんねこ

(株)湯浅

(株)キョクイチ

(株)ロバ菓子司

セブンイレブン旭川末広5条店

(有)若栗燃料

荒井建設(株)

石持建設工業(有)

新谷建設(株)

(株)橋本川島コーポレーション

(株)協和コンサルタント

大川工業

美浪左官工業(株)

旭川モーニングロータリークラブ

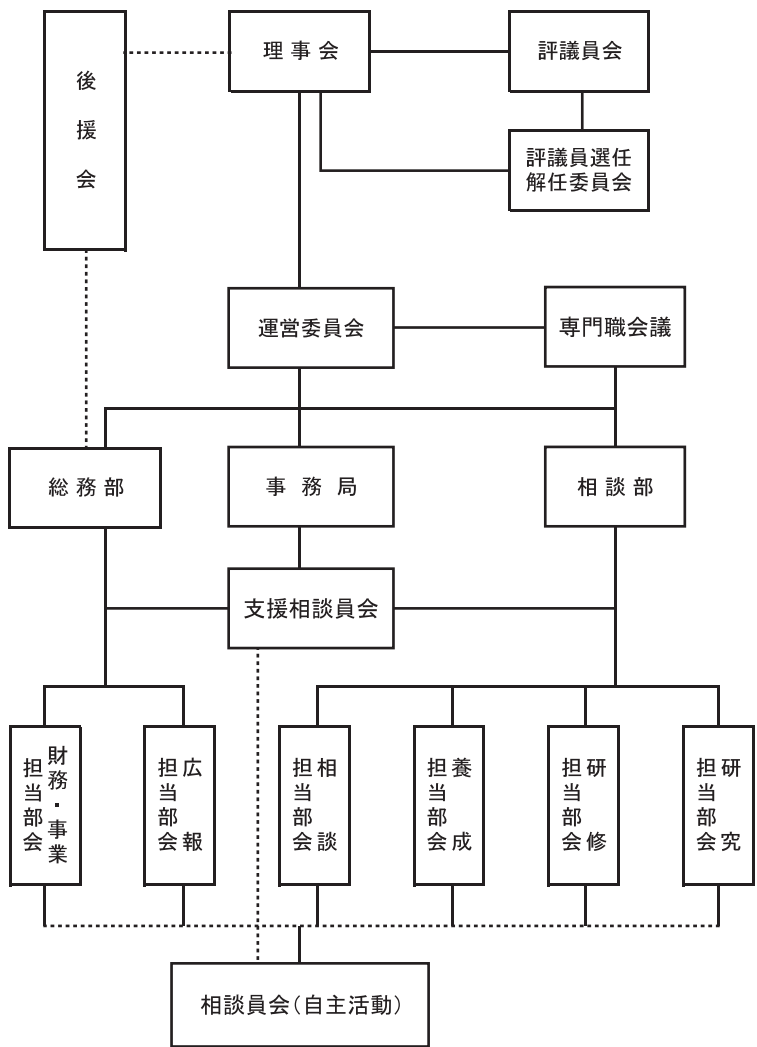
(株)グレース グループホームあい

【個人の部】

砂漠のナセル

匿名 7件

2025年度 組織図



役 員

理事長

相澤 裕二

理 事

伊東 隆雄

打本 厚史

神戸 紀美

小銭 寿子

武井 明

長谷川博亮

三上 正明

評議員

岩崎 清

後藤 英夫

齋藤 開

清水 真理

多田 傳生

内藤 泰和

秦 稔幸

堀江 智美

三木 秀子

評議員選任・解任委員

監 事

中島 幹雄

波岸 裕光

金 竜一

小山 英明

瀬川眞砂子

寺田由紀子

波岸 裕光



この報告書は赤い羽根共同募金配分金の支援を受けて作成しています。

「いのちの電話」にあなたの力を

資金ボランティアとしてのご支援を



発行日 2025年 6 月30日
発行人 相 澤 裕 二
発行所 社会福祉法人 旭川いのちの電話
事務局 〒070-8541
旭川市上常盤町1丁目1870-57
旭川水道局内
☎0166-25-2143 FAX 0166-24-8927
<http://www.asahikawainochi.or.jp>